

独自のガス窒化による 表面処理

カナック

カナック処理は1985年、当時難しいとされていた
非磁性ステンレス鋼の硬化処理として開発。

従来の窒化処理で発生していた問題が大幅に改善。
多様な分野・鋼種への適応が可能になりました。

窒化処理の拡散現象を用いた 2種類の表面処理方法

KANUC

カナック

独自のガス窒化処理

従来のFeN主体の窒化とは異なり
CrN,MoN等を主体とした拡散処理

EVOLK

エボルク

『低Cr鋼』への新しい表面処理

カナック処理よりも硬く・深く
硬化層深さの異なる2つのラインナップ